

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
該当なし。
- (3) 引当金の計上基準
該当なし。
- (4) リース取引の処理方法
該当なし。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の経理処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

なし。

3. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

単位：円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
入金	110,210,000	0	0	110,210,000
小計	110,210,000	0	0	110,210,000
特定資産				
-	-	-	-	-
小計	-	-	-	-
合計	110,210,000	0	0	110,210,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
入金	110,210,000	(67,020,000)	(0)	(43,190,000)
小計	110,210,000	(67,020,000)	(0)	(43,190,000)
特定資産				
-	-	(-)	(-)	(-)
小計	-	(-)	(-)	(-)
合計	110,210,000	67,020,000	0	43,190,000

5. 担保に供している資産

なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高

なし。

7. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

なし。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

単位：円

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金・負担金						
青果物価格安定対策事業（一般業務）	県	32,099,095	1,966,004	6,367,640	27,697,459	流動負債
〃	市町	3,399,758	314,557	893,367	2,820,948	〃
〃	連合会	6,161,428	471,840	1,460,809	5,172,459	〃
〃	J A	3,491,396	314,561	934,096	2,871,861	〃
〃	生産者	11,896,457	865,054	2,711,018	10,050,493	〃
小計		57,048,134	3,932,016	12,366,930	48,613,220	
青果物価格安定対策事業（特定業務）	県	134,009,238	5,718,919	37,371,734	102,356,423	流動負債
〃	市町	11,959,053	519,892	3,310,948	9,167,997	〃
〃	連合会	26,768,984	1,195,773	7,330,728	20,634,029	〃
〃	J A	14,809,904	675,874	4,019,739	11,466,039	〃
〃	生産者	51,636,791	2,287,603	14,188,889	39,735,505	〃
小計		239,183,970	10,398,061	66,222,038	183,359,993	
助成金						
特定野菜等価格差補給交付金	農畜産業振興機構	0	0	0	0	流動負債
基本財産						
入金	県	58,000,000	0	0	58,000,000	指定正味財産
〃	市町	9,020,000	0	0	9,020,000	〃
〃	中央会	60,000	0	0	60,000	長期預り金
〃	信用連	6,500,000	0	0	6,500,000	〃
〃	全共連	6,500,000	0	0	6,500,000	〃
〃	全農	20,940,000	0	0	20,940,000	〃
〃	J A	9,190,000	0	0	9,190,000	〃
小計		110,210,000	0	0	110,210,000	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

単位：円

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産運用益	551,050
合計	551,050

10. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

11. 重要な後発事象

なし。